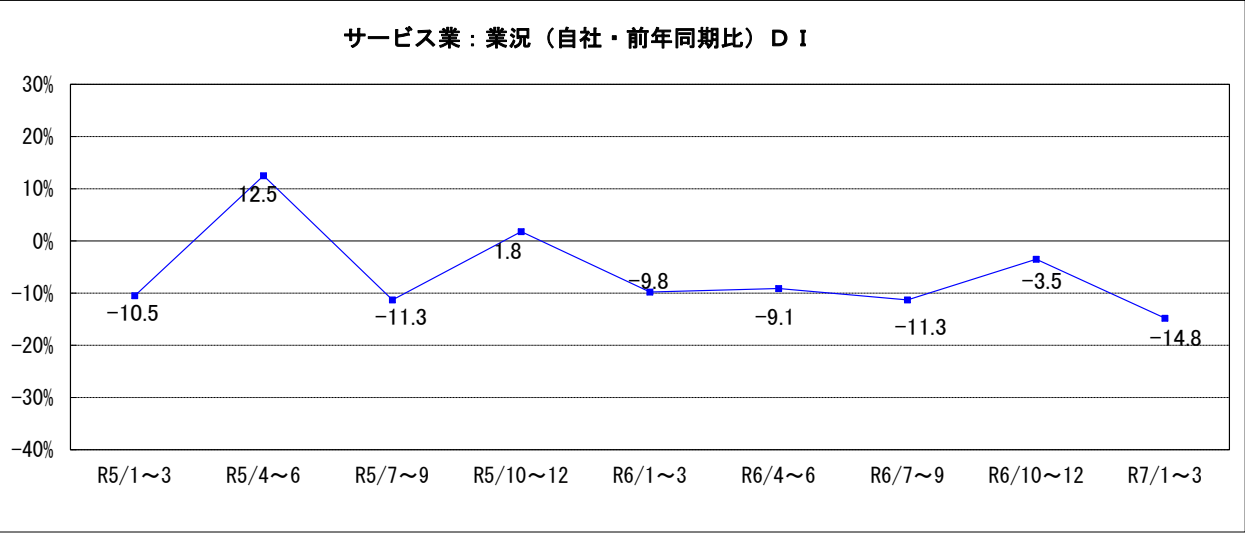


5. サービス業の動向

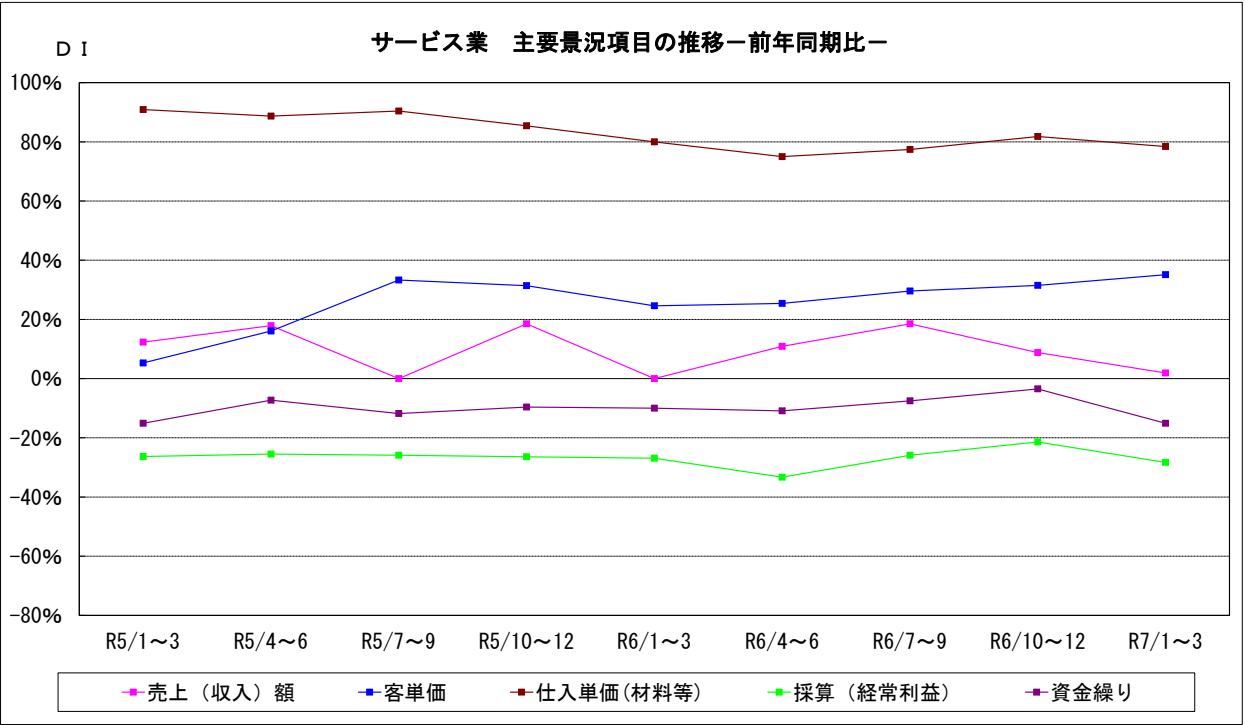
(1) 業況概要（前年同期比）

今期の業況DI値-14.8は。前期の-3.5から11.3ポイント低下した。
来期の見通しは0の予想である。



サービス業の主要景況項目DI値の推移（前年同期比・％）

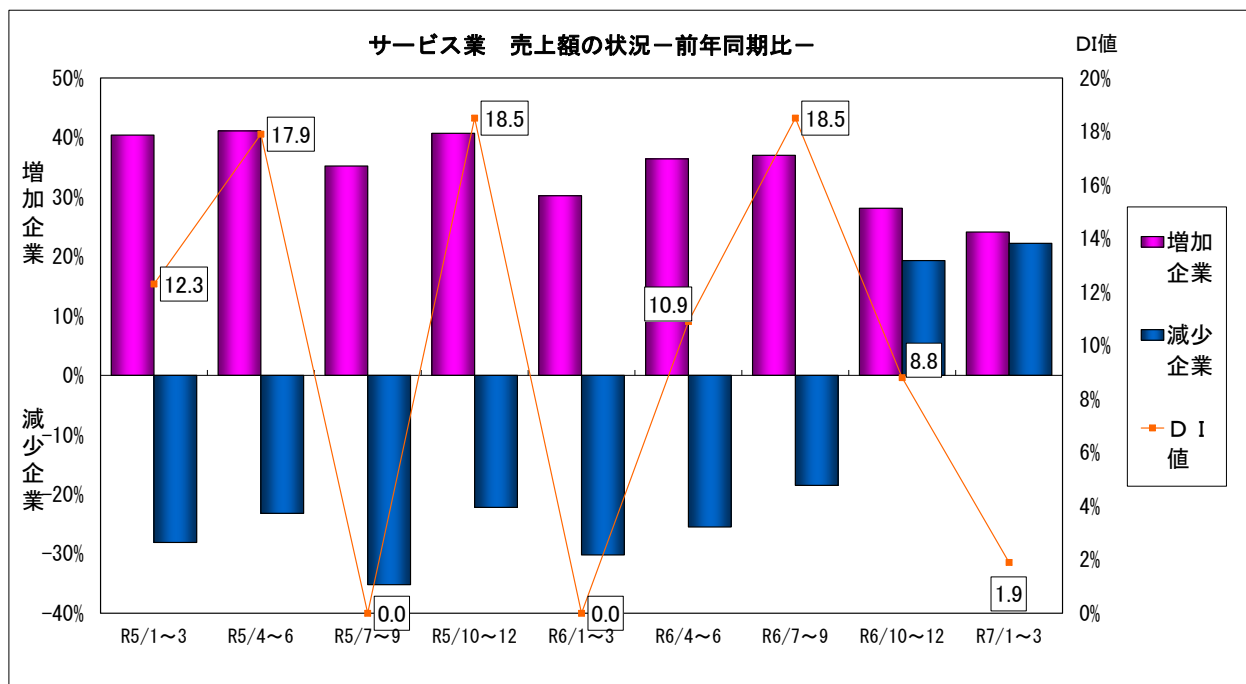
	前々期 (R6年7月～9月)	前期(A) (R6年10月～12月)	今期(B) (R7年1月～3月)	今期と前期の差 (B)-(A)	来期見通し
売上（収入）額	18.5	8.8	1.9	-6.9	1.8
客単価	29.6	31.5	35.1	3.6	20.3
仕入単価（材料等）	77.4	81.8	78.4	-3.4	66.7
採算（経常利益）	-25.9	-21.4	-28.3	-6.9	-15.1
資金繰り	-7.5	-7.0	-15.1	-8.1	-1.8



(2) 主要項目の概況

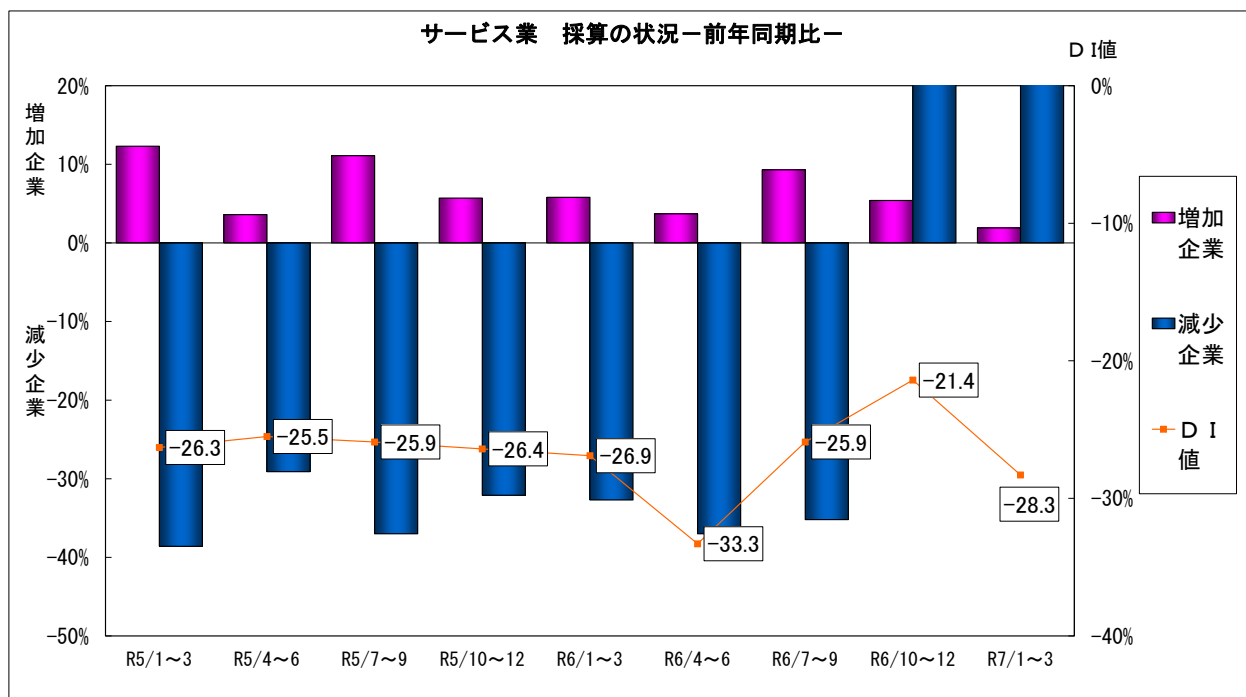
①売上（収入）額<前年同期比>

今期の売上（収入）額DI値は1.9。前期8.8から6.9ポイント低下した。
来季の見通しは1.8の予想である。



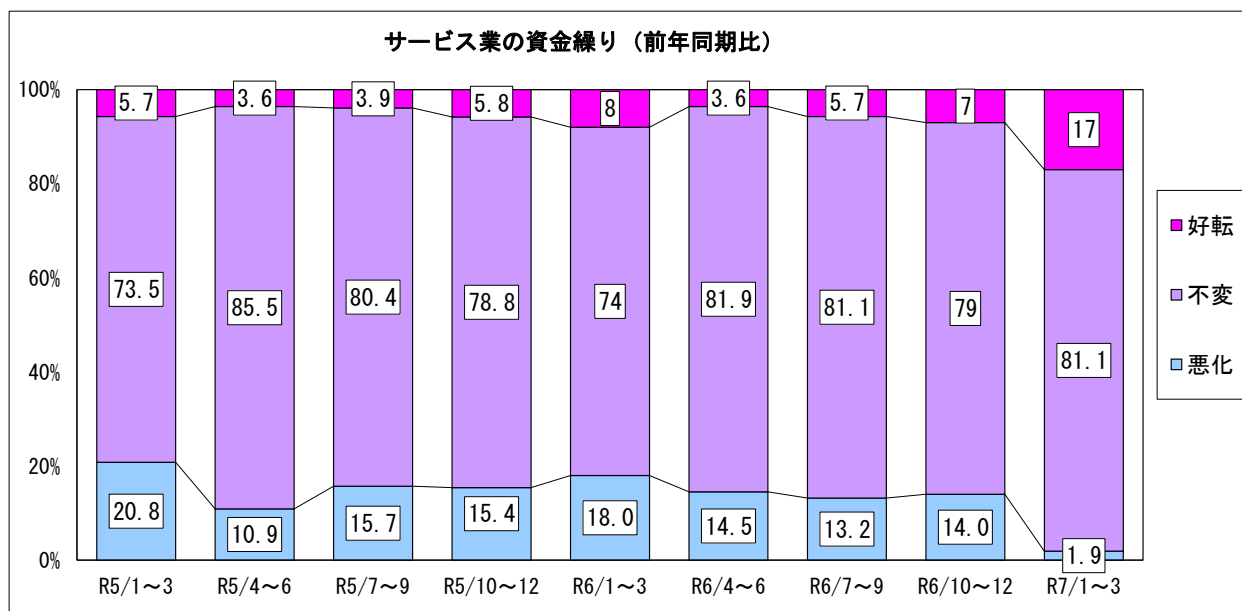
②採算（前年同期比）

今期の採算（経常利益）DI値は-28.3。前期の-21.4から6.3ポイント上昇した。
来季の見通しは-15.1の予想である。



③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りDI値は-15.1。前期の-7.0から8.1ポイント低下した。
来季の見通しは-1.8の予想である。

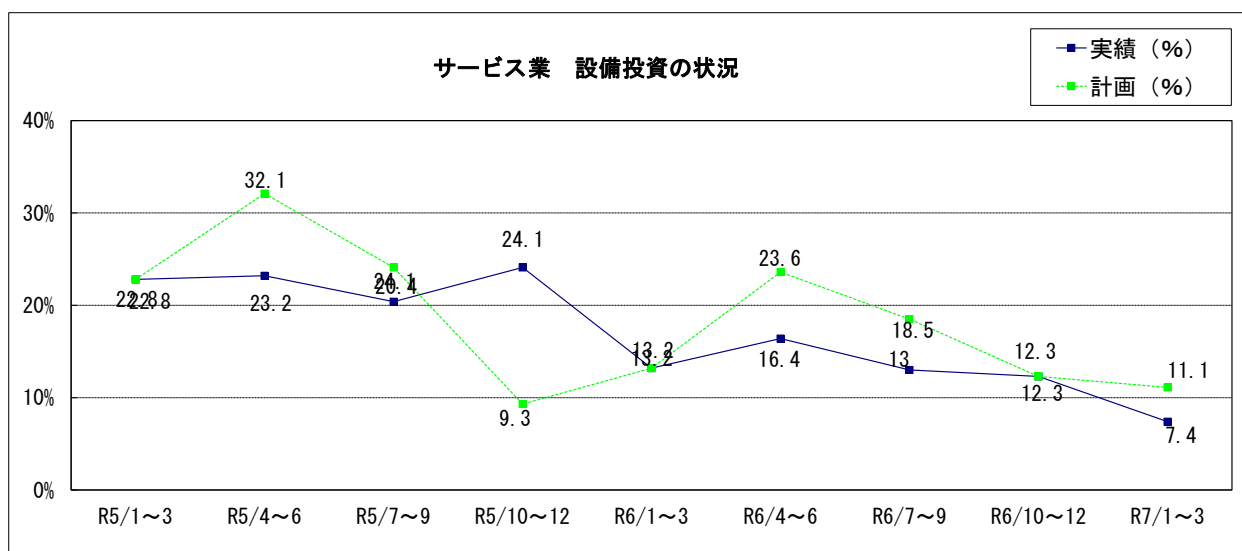


④設備投資

新規設備投資の状況

	あり	投 資 内 容								なし
		土地	建物	サービス	車両・運搬具	付帯施設	OA機器	福利厚生施設	その他	
今 期 実 施	7 12.3	0 0.0	3 42.9	1 14.3	1 14.3	1 14.3	0 0.0	0 0.0	1 14.3	50 87.7
来 期 計 画	7 12.3	1 14.3	0 0.0	2 28.6	3 42.9	0 0.0	1 14.3	0 0.0	1 14.3	50 87.7

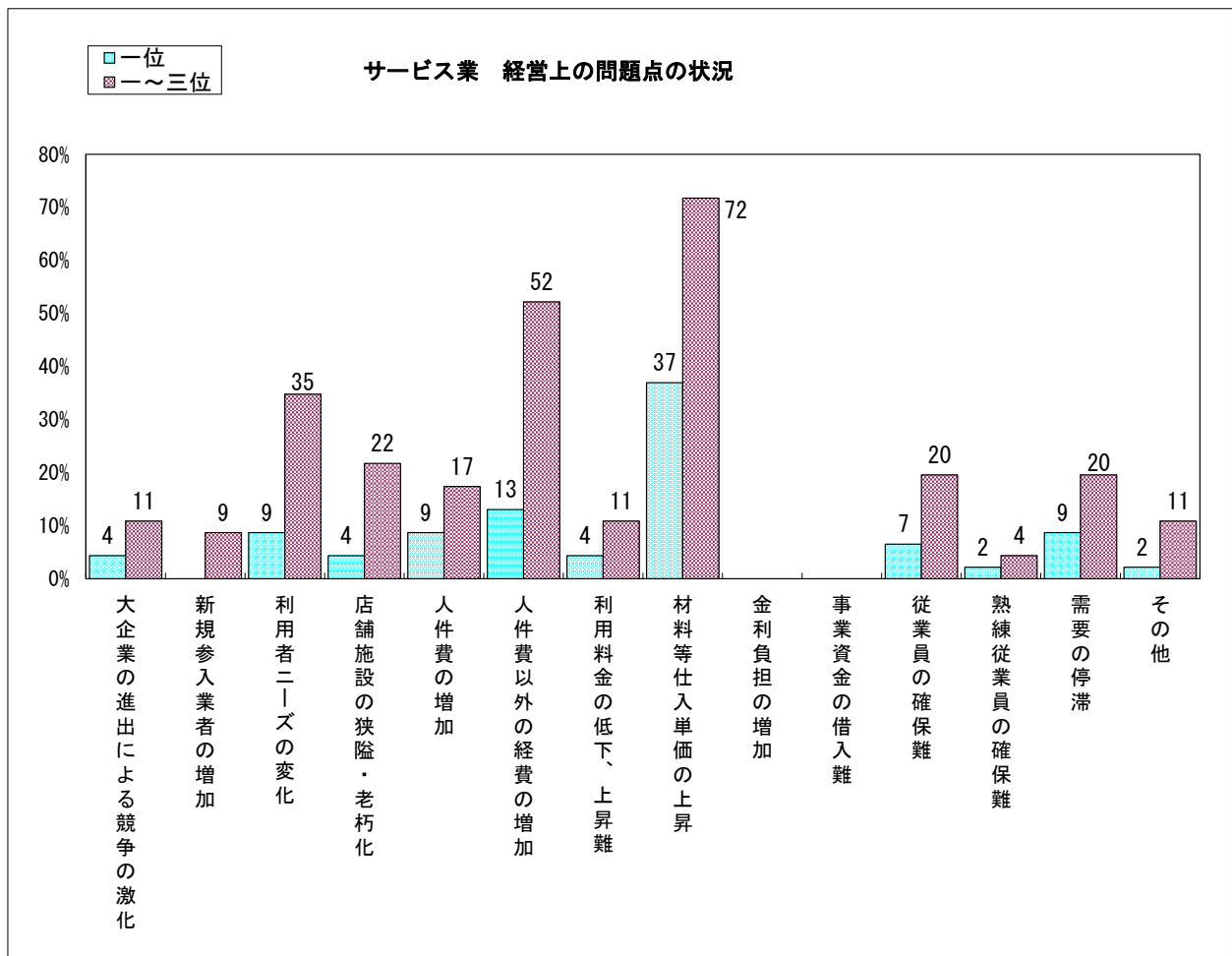
今期設備投資を実施した企業は7社(12.3%) 前期(令和6年10月～12月)の実施企業7社(13.0%)
来期は7社(12.3%)が新規設備投資を予定している。



⑤経営上の問題点

今期、サービス業が経営上の問題点として一位～三位にあげる項目は

- ・「材料等仕入単価の上昇」 (前期65.3%→今期71.7%)
- ・「人件費以外の経費の増加」 (前期42.9%→今期52.2%)
- ・「利用者ニーズの変化」 (前期34.7%→今期34.8%) となっている。



以 上